平成 25 年度 国際大会派遣選考内容

. 平成 25 年度 National チーム派遣

1. 平成25年度派遣大会名

- ・第 15 回世界選手権大会(ESP・バルセロナ) 7/19~7/28
- ・第 27 回ユニバーシアード(RUS・カザン) 7/6~7/17
- FINA GP CAN-US $5/2 \sim 5$ $5/9 \sim 12$
- FINA GP RUS $5/29 \sim 31$

2. 選考対象競技会

平成24年度国際大会代表選考会(三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場) 平成25年2月16日(土)~17日(日)

3.選考内容

| 大会名及び派遣目的 | 選考方法 | 選考人数及び条件 |
|-----------------|---------------------|---------------|
| 第 15 回世界選手権 | 個人種目 | 選手 4 名以内 |
| 派遣目的 | 表記選考会において平均難易率に応じた選 | (各種目2名以内、男女 |
| 2016 オリンピックを見据え | 考基準を突破した者の中から総合判断し選 | 比なし) |
| たチームつくり | 出する。 | コーチ 2 名以内 |
| | シンクロ種目 | トレーナー1 名 |
| 入賞 1 | 表記選考会において平均難易率に応じた選 | |
| 準決勝進出以上 | 考基準を突破したチームの中から総合判断 | |
| | し選出する。 | |
| 第 27 回ユニバーシアード | 個人種目 | 選手 4 名以内 |
| 派遣目的 | 表記選考会においてユニバーシアード参加 | (各種目2名以内、男女 |
| 2016 オリンピックを見据え | 有資格者の中から、平均難易率に応じた選 | 比なし) |
| たうえ、結果につながるチー | 考基準を突破した上位者の中から総合判断 | 第 15 回世界選手権重複 |
| ムつくり | し選出する。 | 選考不可 |
| | シンクロ種目 | コーチ 2 名以内 |
| 入賞以上 1 | 表記選考会において個人種目で選出された | 審判1名 |
| 準決勝進出以上 | ものの中からチーム編成する。 | |

4.選考基準

選考基準 1 難易率基準より 1.0 減以内の選手は世界 18 位得点を上回ったもの

選考基準 2 難易率基準より 1.1 減以上の選手は世界 12 位得点を上回ったもの

選考基準3 シンクロ種目においては、難易率基準より1.0減以内、世界8位得点を上回ったチーム

| | 難易率基準 | 12 位得点 | 18 位得点 |
|--------------|-------|--------|--------|
| 男子3 m飛板飛込 | 20.2 | 4 4 1 | 4 1 6 |
| 男子高飛込 | 20.8 | 4 2 7 | 4 2 3 |
| 女子3 m飛板飛込 | 15.0 | 3 0 1 | 3 0 0 |
| 女子高飛込 | 15.5 | 3 0 5 | 276 |
| | 難易率基準 | 8 位得点 | |
| 男子シンクロ3m飛板飛込 | 17.57 | 4 0 2 | |
| 男子シンクロ高飛込 | 17.31 | 4 0 2 | |
| 女子シンクロ3m飛板飛込 | 12.99 | 2 9 8 | |
| 女子シンクロ高飛込 | 13.41 | 3 0 5 | |

難易率基準は 2012 年度(前年度)世界大会(世界選手権・ワールドカップ)8 位以内平均難易率合計とする。

世界順位得点は 2012 年度 (前年度)世界大会 (世界選手権・ワールドカップ) 各順位得点の高い方とする。

. 平成 25 年度 National Squad チーム派遣

- 1 . 平成 25 年度派遣大会名
 - ・東アジア大会 (CHN・天津) 10/6~15
- 2. 選考対象競技会

平成 25 年度室内選抜飛込競技大会(静岡県立富士水泳場) 平成 25 年 5 月 18 日(土)~19 日(日)

3. 選考内容

| 東アジア大会 | 個人種目 | 選手8名以内 |
|---------------------|-----------------------------|--------------|
| 派遣目的 | 表記選考会において National Squad の平 | (各種目2名以内、男女比 |
| National Squad チームよ | 均難易率に応じた選考基準を突破した上位 | なし) |
| り、将来結果に繋がるチーム | 者の中から総合判断し選出する。 | ナショナルチーム派遣重 |
| 編成 | 但し高飛込は 10m 使用に限る。 | 複選考不可 |
| | シンクロ種目 | コーチ3名 |
| 入賞以上 | 表記選考会において個人種目で選出された | 審判1名 |
| | ものの中からチーム編成する。 | |

National Squad Team の編成方針

- ・Squad 内に U-2 1と U-17 で 2 グループの Team 編成
- ·National Teamに入りたいと努力する選手
- ・国際大会で入賞する。

選考基準

- ・対象大会で8位以上 (3m飛板飛込、高飛込)
- ・各グループ (U-21,U17) で難易率、得点をクリアのこと

4.選考基準

*標準点は U-21,U17 共通

| DD(U-21) | 男子 | DD(U-21) | 女子 |
|------------|------|------------|------|
| 3m | 18.6 | 3m | 13.7 |
| 10m | 19.2 | 10m | 14.3 |
| DD(U-17) | 男子 | DD(U-17) | 女子 |
| 3m | 17.4 | 3m | 13.2 |
| 5-10m | 17.4 | 5-10m | 13.2 |
| 標準点(自由6種目) | 男子 | 標準点(自由5種目) | 女子 |
| 3m | 330 | 3m | 225 |
| 5-10m | 330 | 5-10m | 225 |

. 平成 25 年度ジュニアチーム派遣

- 1. 平成 25 年度派遣大会名
- (1) 第 1 回海外派遣 マレーシア・オープン tbc or Inter youth (GRN DRESDEN) 4/25~28
 - ・選考対象競技会

平成 24 年度国際大会代表選考会(三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場) 平成 25 年 2 月 16 日(土)~17 日(日)

- (2) 第2回海外派遣 アジアエイジ ・パシフィックリム tba
 - ・選考対象競技会

平成 25 年度室内選抜飛込競技大会(静岡県立富士水泳場)平成 25 年 5 月 18 日(土)~19 日(日) 平成 25 年度日本選手権大会(東京辰巳国際水泳場)平成 25 年 9 月 21 日(土)~23 日(月)

2. 選考内容

| 大会名及び派遣目的 | 選考方法 | 選考人数及び条件 | |
|--------------|------------------------------|--------------|--|
| 派遣目的 | 個人種目 | 選手 6 名以内 | |
| 国際舞台での若手の台頭 | 表記選考会において National Squad の平均 | (各種目2名以内、男女比 | |
| を期し、世界ジュニア選手 | 難易率に応じた選考基準を突破したジュニ | なし) | |
| 権に繋がるチーム編成 | ア選手上位者の中から総合判断し選出する。 | ナショナルチーム派遣重複 | |
| | シンクロ種目 | 選考不可 | |
| 入賞以上 | 表記選考会において個人種目で選出された | 大学生不可 | |
| | ものの中からチーム編成する。 | コーチ2名以内 審判1名 | |

3.選考基準

*標準点は U-21,U17 共通

| DD(U-17) | 男子 | DD(U-17) | 女子 |
|----------|------|----------|------|
| 3m | 17.4 | 3m | 13.2 |
| 5-10m | 17.4 | 5-10m | 13.2 |

| 標準点(自由6種目) | 男子 | 標準点(自由5種目) | 女子 |
|------------|-----|------------|-----|
| 3m | 330 | 3m | 225 |
| 5-10m | 330 | 5-10m | 225 |